

手良沢山演習林樹木誌

島崎 洋路・塩川 孝雄
信州大学農学部 森林経理学研究室
馬 場 多久男
信州大学農学部 造林学研究室
林 博 道
信州大学農学部 附属演習林

Trees and Shrubs in the "Terasawayama" University Forest

Yoji SHIMAZAKI, Takao SHIOKAWA
Seminary of Forest Management, Fac. Agric., Shinshu Univ.
Takuo BABA
Laboratory of Silviculture, Fac. Agric., Shinshu Univ.
and Hiromichi HAYASHI
Shinshu University Forests

内 容

1. はじめに.....	29
2. 手良沢山演習林の概況.....	30
参 考 文 献.....	32
3. 樹 木 誌.....	33
構内および西駒両演習林との対比.....	55
4. 学 名 索 引.....	59
5. 和 名 索 引.....	65
付 図.....	69

1. は じ め に

手良沢山演習林（以下本林または林と略称する。）は、昭和43年9月、文部省所管本学赤穂演習林と農林省所管長野営林局伊那営林署沢山国有林の一部との相互所管替によって本学に帰属した部分をいう。

この報告は昭和45年4月から8月の間に採集したもののリストで、本林の樹木分布を明らかにし、今後の試験・研究、実習ならびに森林施業に対する基礎資料に供することを主な目

的としたが、本学が所有する構内演習林および西駒演習林と本林との樹木リストの対比を付して(表2)、伊那谷北部における樹木の天然分布の様相を知るための一つの手がかりとする意途をも含んでいる。すなわち、上記3演習林は後掲の位置図に示すように、天竜川をはさんで伊那谷の最も巾の広い部分をほぼ横断する位置に分散し、標高・地形的に見ると、構内演習林は770±10mの平地林、本林は950~1,450mの間において当地方における里山的要素を備え、また、西駒演習林は1,400から2,700mに及び中央アルプスの一角に在って亜高山林ないし高山林を形成し、それぞれ植物分布ならびに林業上重要な要素を備えているといえよう。

本林は針葉樹による人工造林率が90%以上に及んでいるにもかかわらず、調査の結果によると、当地方としては広葉樹の種類が豊富な区域に属すると見られる。里山開発が進むにつれて消滅してゆく種類も多いと考えられるため、本林の管理・経営にあたっては稀少種はもちろん全般にわたって種の保存について充分な留意が望まれる。

本林受入れ以来重ねてきた島崎・林の踏査に塩川の集中的な資料採集を加え、最終的には馬場を加えた4者による植生分布、種の分類・同定に関する検討を重ねこの報告をとりまとめた。広域多種にわたるため万遺漏なしとしないが、他日補完を期したい。本文記載の体裁は主に岡本省吾著「原色日本樹木図鑑」によったが、種の検索は初学の便のため主に葉による独自の方法によったものが多い。なお、採集した標本は手良沢山演習林管理棟の標本室に収めてある。

本報告の取りまとめにあたって御指導、助言をいただいた岡本省吾先生並びに記載に当り参照させていただいた後掲の諸文献に負うところが多く、あわせて厚く御礼申し上げる。

2. 手良沢山演習林の概況

本林は伊那市手良区大字野口地籍、伊那市中心部の北東10kmに在り、南アルプスの前山伊那山脈の北部に位し、天竜川の上部小支流棚沢川の本流をなす。外周北・東側は概ね棚沢川およびその支流によって伊那営林署沢山国有林に接し、南・西側は峯山尾根によって近傍の民有林と境している。林内外には棚沢川に沿った沢山林道(車道)ならびに主な尾根、沢沿いの歩道および全林班をコンター沿いに縫う中腹径路があって林内への立入りは便がよい。

伊那山脈は赤石山脈の西側に並走する前山で、いわゆる中央構造線と天竜川との間にあって、本林はその北部に位し中山性の山地である。一部の急斜地を除けば概ね25°~35°の中庸な斜面が多い。標高950~1,450mの間において、7林班および8林班を除くと地形は複雑で、山脚は短かいが各種方位の林地が存在する。

基岩はすべて花崗岩質(花崗岩および花崗片麻岩)をもって構成され、表土はその風化生成による砂質土壌とこれを含んだ火山灰質土壌とが相半ばし、土性はやや深い透水性に富み乾燥しやすい。

気象資料は観測の歴史が浅いため詳細は明らかでないが、当地方の里山的な要素が強く、主方位が南面であることなどによって、本学構内(標高770m)と比べて気温がややひくいほかは、大差が無いように思われる。営林署所管当時の資料によると、年平均降水量1,400

表1 手良沢山演習林気象観測資料(1969.1~1970.8)

年 月	気 温 (°C)			降水量 (mm)	降雪量 (mm)	平均最 低湿度 (%)
	平 均 (9時)	最 高	最 低			
1969.1	-1.4	14.5	-13.0	57	135	—
2	-1.8	14.0	-12.5	107	440	—
3	0.1	18.0	-12.5	109	687	—
4	8.2	26.5	-4.5	127	19	—
5	13.2	28.0	-1.0	92	0	—
6	14.7	25.0	2.0	237	0	—
7	19.4	28.5	12.3	177	0	—
8	19.5	30.5	10.4	202	0	—
9	16.2	27.0	4.1	143	0	—
10	8.9	19.5	-3.1	49	0	—
11	3.1	17.6	-8.5	36	0	—
12	-3.8	10.6	-10.0	64	96	—
小計				1,400	1,377	
1970.1	-7.3	8.0	-14.8	35	100	53
2	-4.8	14.5	-14.0	70	138	50
3	-3.3	13.2	-13.3	63	491	48
4	6.5	18.8	-7.0	63	2	55
5	14.0	23.5	-1.3	82	0	52
6	14.7	25.6	3.3	371	0	71
7	20.1	30.9	10.4	62	0	69
8	20.1	29.7	13.6	100	0	66

mm内外, 初霜10月下旬, 終霜5月初旬, 初雪11月下旬, 終雪3月下旬, 積雪量30~50cmとなっている。本学の行なった林内における昭和44年1月~45年8月までの観測資料は表1のとおりである。

本林は前にも記したように, 面積218.86haの90%以上が人工針葉樹林(ヒノキ36%・アカマツ25%, カラマツ26%, スギ2%)によって占められているが, 2, 4林班および3林班の一部を除いて林令15年生以下の若い造林地である。元来おもに尾根筋に分布する天然生アカマツにコナラ, サクラ類, カエデ類, カンバ類, プナ類などを混じえた薪炭林が多く, 薪炭, パルプ材の供給を目的とした経営がなされていて, 跡地の更新もヒノキの適地を除いて, 天然更新による広葉樹林(天然生アカマツがかなり混生していた。)が主体であった。昭和30年以降になって跡地の更新は専ら針葉樹(特にカラマツ, アカマツによる。)の人工造林に限られるようになり, 現在広葉樹を混じえた往時の林相は2および3林班の一部に見られるに過ぎない。

このような林種の急激な転換は天然生樹種の更新, 分布に大きな変化を与えてはいるが, この報告に見られるように自生種の現存数は53科108属195種に及び, 近傍の植生分布と対比すると, 種数の増減はあまりなかったように考えられる。しかし, 次に掲げるいくつかの種は個体数が単一または極く稀にしか発見されなかったもので, 保存・増殖などの配慮が必

要であらう。

イワガラミ, ウダイカンバ, エゾノコリンゴ, エビズル, オガラバナ, オヒヨウ, オノオレカンバ, カツラ, カラコギカエデ, キハダ, コウゾ, サイカチ, ザイフリボク, サビバナ
ナカマド, サワダツ, シラキ, ダケカンバ, タムシバ, ツルアジサイ, トチ, ナツグミ, ヒ
トツバカエデ, フジウツギ, ブナ, ミツデカエデ, ミネカエデ, メギ, メグスリノキ, ヤドリ
ギ, ユクノキ。

なお, これらのほか分布を明らかにしておいた方がよいと思われるものを含めて付図に略
記号を用いて所在位置を示しておいた。

参 考 文 献

1. 小泉秀雄 上伊那郡植物誌 昭5
2. 同 上伊那郡植物総目録 昭5
3. 大井次三郎 日本植物誌 昭28
4. 小泉秀雄・横内 斉 日本中央アルプス植物誌 昭32
5. 大倉精二 西駒演習林樹木誌 昭32
6. 大倉精二・島崎洋路 信州大学農学部構内の植物(樹木編) 昭32
7. 上伊那誌編纂会 長野県上伊那誌 自然編 昭37
8. 岡本省吾 原色日本樹木図鑑 昭38
9. 中島道郎・林 弥栄・草下正夫・小林義雄 実用樹木要覧 昭38
10. 松本順一 長野県植物総目録 昭38
11. 矢野 佐・石戸忠(画) 原色樹木検索図鑑 昭39
12. 矢頭 献一 図説樹木学 針葉樹編 昭39
13. 岡本省吾 樹木 昭41
14. 三浦伊八郎(ほか) 森林家必携 昭42
15. 牧野富太郎 牧野日本植物図鑑 昭44
16. 岩田利治 図説樹木学 常緑広葉樹編 昭44
17. 矢頭献一・岩田利治 同 落葉広葉樹編 昭44
18. 林 弥栄 実用樹木図説 林木編 昭44

3. 樹 木 誌

GYMNOSPERMAE 裸子植物

本林内自生種は次の5種に限られる。現存の植栽種を付記したが、今後試験研究・教材・造園などの用に供する目的で種の増加が予想される。

CEPHALOTAXACEAE イヌガヤ科

CEPHALOTAXUS SIEB. et ZUCC. イヌガヤ属

C. harringtonia K. KOCH イヌガヤ

人工林にほとんど見られないが、隣接林分から推すと、元来天然生林の山足部にかなり多かったものであろう。

PINACEAE マツ科

ABIES MILL. モミ属

A. homolepis SIEB. et ZUCC. ウラジロモミ

天然生林が多かった時代には全林にわたってかなりの分布が見られたが、人工林化によって一部を除き幼樹を散見するに過ぎない。次のツガとともに8林班対岸の国有林に多い。その1株は胸高直径1m余りに達す。

TSUGA CARR. ツガ属

T. sieboldii CARR. ツガ

ウラジロモミと混生するが、2は（2林班は小班の略、以下同じ。）を除いて稀。

PINUS LINN. マツ属

P. densiflora SIEB. et ZUCC. アカマツ

本林内全域の尾根筋に極めて旺盛な天然更新が見られ（面積25haに及ぶ）、生育良好で樹高20m余りのものが稀でない。20年生以下の人工植栽林約30ha。2針葉。

CUPRESSACEAE ヒノキ科

JUNIPERUS LINN. ビャクシン属

J. rigida SIEB. et ZUCC. ネズミサシ

林内各所、やや乾燥地に多い。

（付）人工植栽種

PINACEAE マツ科

PICEA A. DIETR. トウヒ属

P. abies KARST. ドイツトウヒ

3は見本林。

LARIX MILL. カラマツ属***L. leptolepis* GORDON. カラマツ**

45年生以上 6 ha, 20年生未満40ha, 落葉高木, 生育良好。

CEDRUS LINK. ヒマラヤスギ属***C. deodara* LOUD. ヒマラヤスギ**

管理棟庭園木。

PINUS LINN. マツ属***P. koraiensis* SIEB. et ZUCC. チョウセンマツ**

管理棟付近に樹齡20年生ぐらいのもの 1 株, 5 針葉。

***P. thunbergii* PARL. クロマツ**

3 は見本林, 2 針葉。

***P. rigida* MILL. リキダマツ**

同上, 3 針葉, 北米原産。

***P. strobus* LINN. ストローブマツ**

同上, 5 針葉, カナダおよび北米原産。

***P. sylvestris* LINN. ヨーロッパアカマツ**

同上, 2 針葉, 欧州全域, シベリヤに分布, Scotch pine.

TAXODIACEAE スギ科**CRYPTOMERIA D. DON スギ属*****C. japonica* D. DON スギ**

4 林班内沢ぞいに植栽したもの 2.5ha, 林齡40年, 生育良好。

CUPRESSACEAE ヒノキ科**CHAMAECYPARIS SPACH ヒノキ属*****C. obtusa* ENDL. ヒノキ**

30年生以上33ha, 未滿40ha余り, 生育良好。

***C. pisifera* ENDL. サワラ**

30年生以上のヒノキ林に稀に混在。

THUJA LINN. ネズコ属***T. orientalis* LINN. コノテガシワ**

管理棟生垣用。

JUNIPERUS LINN. ビャクシン属***J. chinensis* LINN. ビャクシン**

管理棟庭園用, 園芸品種たる全形球形をなしたマイブキと称されるもの。

ANGIOSPERMAE 被子植物

本林管理棟付近に植栽された数種を除きすべて自生品、ただし、過去において人工によって植栽されたもので、その後天然更新によって増殖したと思われるもの数種あり、文中に特記した。自生品 190 種中常緑種はソヨゴおよびヤドリギの 2 種のみ。

DICOTYLEDONEAE 双子葉類

SALICACEAE ヤナギ科

POPULUS LINN. ハコヤナギ属

P. sieboldi MIQ. ヤマナラシ

葉の上面凹状、葉身の基部に腺 1 対、本林内陽向尾根筋に普通に見られる。

SALIX LINN. ヤナギ属

葉は対生状で丸みを帯び、基部は円または心形。……………イヌコリヤナギ
 葉裏初め短毛あるが後ほとんど無毛、淡緑白色。……………オノエヤナギ
 葉裏絹白毛多し。……………ネコヤナギ
 葉裏粉白色、若葉に伏毛あるが成葉はほとんど無毛。……………カワヤナギ
 葉裏綿毛密布。……………バッコヤナギ

S. integra THUNB. イヌコリヤナギ

林内各所。

S. sachalinensis FR. SCHM. オノエヤナギ

S. gracilistyla MIQ. ネコヤナギ

前種とともに林内沢筋の陽向水湿地、群落をなすことが多い。

S. gilgiana SEEM. カワヤナギ

3 に、個体数は少ない。

S. bakko KIMURA バッコヤナギ

林内各所。

JUGLANDACEAE クルミ科

JUGLANS LINN. オニグニミ属

J. manschurica subsp. *sieboldiana* (MAXIM.) KITAM. オニグルミ

元来植栽種と思われるが 1～5 林班山足部に成木、稚幼樹混生。

PTEROCARYA KUNTH. サワグルミ属

P. rhoifolia SIEB. et ZUCC. サワグルミ

1 におよび 8 林班隣接国有林に群生。

BETULACEAE カバノキ科

CARPINUS LINN. クマシテ属

葉卵状長楕円形、基部はやや心形か円い。側脈は本属中最も多く 20～24 対。

.....クマシデ
 葉卵形または長卵形，基部いちじるしく心形，側脈15~20対。.....サワシバ

C. japonica BLUME クマシデ

林内各所に散見。

C. cordata BLUME サワシバ

林内日蔭の沢ぞいに普通。

CORYLUS LINN. ハシバミ属

C. sieboldiana BLUME ツノハシバミ

各所に多し，果実を食す。

BETULA LINN. シラカンバ属

葉本属中最大，基部明らかに心形，若木の葉は一般に多毛であるが老木では無毛のものが
 多い。.....ウダイカンバ

葉3角状広卵形，側脈6~8対，幼時を過ぎると樹皮粉白色。.....シラカンバ

葉はシラカンバに比べ鋸歯・側脈が明瞭，側脈7~12対，樹皮は帯褐色または灰褐色。

.....ダケカンバ

葉狭卵形または卵形，幼時毛，下面脈上有毛，樹皮暗灰色平滑，サクラの皮に似る。樹
 皮，枝に傷つけるとサロメチールの香がする。.....ミズメ

B. maximowiczii REGEL ウダイカンバ

(サイハダカンバ) 4は，8も，個体数は極稀。

B. platyphylla SUKATCHEV var. **japonica** (MIQ.) HARA シラカンバ

林内各所。

B. ermani CHAM. ダケカンバ

4は尾根筋に1株。

B. grossa SIEB. et ZUCC. ミズメ

(ヨグソミネバリ) 6は，多からず。

なお，7林班隣接国有林に **B. schmidtii** REGEL オノオレカンバ の大径木1株を認め
 た。

ALNUS MILL. ハンノキ属

根に根瘤を生じ空気中の窒素固定作用あり，肥料木，砂防植栽などに用う。

ヤシャブシに似るが枝葉に毛の多い種。.....ミヤマヤシャブシ

葉はほとんど無毛で大きい，長さ10~15cm，巾7~10cm。.....ヤマハンノキ

葉は前種に比べて小さく，葉柄や葉の裏面に毛がある。.....コバノヤマハンノキ

A. firma var. **hirtella** FRANCH. et SAV. ミヤマヤシャブシ

林内中腹以上の各所に普通。

A. hirsuta var. **sibirica** C. K. SCHNEID. ヤマハンノキ

林内に散在，稀。

A. hirsuta var. *microphylla* KUSAKA コバノヤマハンノキ
 (タニガワハンノキ) 植栽と思われるもの、4い尾根筋、1ほ国有林界。

FAGACEAE フナ科

FAGUS LINN. フナ属

成葉はほとんど無毛，側脈7~11対。……………ブナ

成葉でも下面に長い軟毛あり帯白色，側脈10~14対。……………イスブナ

***F. crenata* BLUME フナ**

2に，稀。

***F. japonica* MAXIM. イヌブナ**

近隣の林分から推して元来は全林にわたってかなり多く分布していたと思われる。1林班造林地内に小径木多し。

QUERCUS LINN. コナラ属

***Q. acutissima* CARR. クヌギ**

本林低部に稀，当地方の上部限界か。

***Q. mongolica* FISCH. var. *grosseserrata* REHD. et WILS. ミズナラ**

林内尾根筋に散在。

***Q. serrata* THUNB. コナラ**

本林内広葉樹高木中分布最も多く，特に陽向開放地に旺盛な更新が見られる。

CASTANEA MILL. クリ属

***C. crenata* SIEB. et ZUCC. クリ**

葉クヌギに似るが鋸歯の先端まで緑色を呈することにより区別できる，コナラに次いで林内各地に見られる。

ULMACEAE ニレ科

ULMUS LINN. ニレ属

***U. davidiana* PLANCHON var. *japonica* (REHD.) NAKAI ハルニレ**

7はに群生，そのほかは稀。

***U. laciniata* (TRAUTV.) MAYR オヒョウ**

1林班沢ぞいに1株。

ZELKOVA SPACH ケヤキ属

***Z. serrata* (THUNB.) MAKINO ケヤキ**

林内各所に散見，大径木は稀。

CELTIS LINN. エノキ属

***C. jessoensis* KOIDZ. エゾエノキ**

エノキに比べやや明らかな内曲する鋸歯が葉縁の基部近くまで(先端より $\frac{2}{3}$ ぐらいまで)ある, 黒熟果実を食す, 各所に散見。

MORACEAE クワ科

MORUS LINN. クワ属

M. alba LINN. クワ

林内低部の沢ぞい各所。

M. bombycis KOIDZ. ヤマグワ

クワと比べ葉うすく光沢がほとんどない, 葉の切れこみは片方に限られることが多く, 不正の鋸歯あり, 1~6林班沢ぞいに多く径10cmを超えるものが稀でない。

BROUSSONETIA VENT. コウゾ属

B. kazinoki SIEB. コウゾ

樹皮は強靱で和紙の原料, 若葉を除いてほとんど鋸歯の切れこみがない。3に1株。

SANTALACEAE ビャクダン科

BUCKLEYA TORR. ツクバネ属

B. lanceolata (SIEB. et ZUCC.) MIQ. ツクバネ

7林班隣接国有林に散見。

LORANTHACEAE ヤドリギ科

VISCUM LINN. ヤドリギ属

V. album LINN. var. *coloratum* (KOMAR.) OHWI ヤドリギ

本林内外のクリの老木に寄生, 稀。

TROCHODENDRACEAE ヤマグルマ科

TROCHODENDRON SIEB. et ZUCC. ヤマグルマ属

T. aralioides SIEB. et ZUCC. ヤマグルマ

管理棟前庭に植栽1種, 常緑。

EUPTELEACEAE フサザクラ科

EUPTELEA SIEB. et ZUCC. フサザクラ属

E. polyandra SIEB. et ZUCC. フサザクラ

林内沢ぞいに点在, 2いに群生する。

CERCIDIPHYLLACEAE カツラ科

CERCIDIPHYLLUM SIEB. et ZUCC. カツラ属

C. japonicum SIEB. et ZUCC. カツラ

2いに1株を見る。

LARDIZABALACEAE アケビ科

AKEBIA DECAISNE アケビ属

- A. quinata* (THUNB.) DECNE. アケビ
A. trifoliata (THUNB.) KOIDZ. ミツバアケビ
A. pentaphylla MAKINO ゴヨウアケビ

蔓性木本，前2種の雑種と考えられるもの，小葉は普通5枚であるが3～4枚のものを混じえる。アケビと異なり，小葉に波状緑のものが見受けられる。

3種混在し林内各所に多く，緑葉をつけて越冬するものを見受ける，果実を食す。

BERBERIDACEAE メギ科

BERBERIS LINN. メギ属

- B. thunbergii* DC. メギ

各所に点在。

MENISPERMACEAE ツツラフジ科

COCCULUS DC. アオツツラフジ属

- C. trilobus* (THUNB.) DC. アオツツラフジ

蔓性，林内各所。

MAGNOLIACEAE モクレン科

MAGNOLIA LINN. モクレン属

- M. obovata* THUNB. ホオノキ

林内各所に多し，2ろに大径のもの数株。

- M. kobus* DC. コブシ

極稀，5へ。

- M. salicifolia* (SIEB. et ZUCC.) MAXIM. タムシバ

極稀，1に。

SCHISANDRA MICHX. マツブサ属

- S. nigra* MAXIM. マツブサ

藤本，果実を食す，各所に散見。

LAURACEAE クスノキ科

LINDERA THUNB. クロモジ属

- L. obtusiloba* BLUME. ダンコウバイ

林内各所に普通。

- L. umbellata* THUNB. クロモジ

林内各所。

- L. umbellata* subsp. *membranacea* (MAXIM.) KITAM. オオバクロモジ

前種と比べ葉大型で光沢がない，分布は前種に混り散見。

PARABENZOIN NAKAI シロモジ属

P. praecox (SIEB. et ZUCC.) NAKAI アブラチャン

林内各所に普通に見られる落葉低木。

SAXIFRAGACEAE ユキノシタ科

SCHIZOPHRAGMA SIEB. et ZUCC. イワガラミ属

S. hydrangeoides SIEB. et ZUCC. イワガラミ

1に，稀。

HYDRANGEA LINN. アジサイ属

H. paniculata SIEB. ノリウツギ

林内各所に普通。

H. petiolaris SIEB. et ZUCC. ツルアジサイ

本林内に見当らず，7林班隣接国有林に稀。

H. involucrata SIEB. タマアジサイ

H. serrata SERINGE ヤマアジサイ

前種と沢ぞい各所に群生。

H. hirta (THUNB.) SIEB. コアジサイ

林内全域に散在。

PHILADELPHUS LINN. バイカウツギ属

P. satsumi SIEB. バイカウツギ

林内各所，多からず。

DEUTZIA THUNB. ウツギ属

D. crenata SIEB. et ZUCC. ウツギ

樹林下，開放地ともに多し。

RIBES LINN. スグリ属

R. senanense F. MAEKAWA スグリ

低部の沢ぞいに稀に見る。

HAMAMELIDACEAE マンサク科

HAMAMELIS LINN. マンサク属

H. japonica SIEB. et ZUCC. マンサク

各所に散見。

ROSACEAE バラ科

STEPHANANDRA SIEB. et ZUCC. コゴメウツギ属

S. incisa (THUNB.) ZABEL. コゴメウツギ

各所に散見。

SPIRAEA LINN. シモツケ属

S. japonica LINN. f. シモツケ

同上。

KERRIA DC. ヤマブキ属

K. japonica DC. ヤマブキ

山足各所にやや群生。

RUBUS LINN. キイチゴ属

R. crataegifolius BUNGE クマイチゴ

沢ぞいの陽向開放地に多数群生。

R. palmatus THUNB. var. *coptophyllus* O. KUNTZE モミジイチゴ

(キイチゴ) 林内の陽地に多し。

R. phoenicolasius MAXIM. エビガライチゴ

3にほか、稀。

R. parvifolius LINN. ナワシロイチゴ

路傍に散見。

R. mesogaeus FOCKE クロイチゴ

7~8林班路傍に稀。

いずれも果実を食す。

ROSA LINN. バラ属

R. multiflora THUNB. ノイバラ

林内各所。

R. wichuraiana CREP. テリハノイバラ

前種と比べ葉に光沢あり表裏とも無毛、陽光地に多し。

R. luciae FRANCH. et ROCHEBR. ヤマテリハノイバラ

前種と比べ葉質うすく表面の光沢も少なく、先端の小葉の先が長く尖る。果実の先には落花後も大きな萼が残る。前種に混じって散見する。

PRUNUS LINN. サクラ属

P. salicina LINDLEY スモモ

植栽、壮令のもの1株、中国原産、スモモの変種で果実の大きいハタンキョウと称されるものであろう。

- A 密腺は葉身の下部または基部にあり不明瞭，葉は単純鋭細鋸齒縁。
葉は長楕円形で，若い枝は褐紫色を呈す，総状花序で花軸には葉をつける。
.....ウワミズザクラ
葉は長楕円形で，若い枝は灰褐色を呈す，総状花序で花軸には葉をつけない。
.....イヌザクラ
- B 密腺は葉身下部または基部にあり，明瞭なものと同不明瞭のものが同一個体中にあり，葉は鈍い重鋸齒か欠刻状重鋸齒縁。
葉の両面に軟毛を密生し葉柄の毛は立つ，葉の先端は尾状に長く尖る，花柄は短かく散形花序で2～3個の花をつける。.....チョウジザクラ
葉の両面に伏毛があり先端は尾状に短かく尖がる，花柄は長く総状花序で4～7個の花をつける。.....ミヤマザクラ
- C 密腺は葉柄上で稀に葉身の基部につく，葉は鋭い鋸齒と鋭い重鋸齒縁。
葉の裏面は白色を帯び光沢がなく，葉は厚く，長さ8～12cm，幅4～6cm。...ヤマザクラ
葉の裏面は緑色を帯び光沢があり，葉は薄い。長さと同はヤマザクラに似る。
.....カスミザクラ
葉の裏面は白色を帯び両面に伏毛があり，先端は細長く尖る，長さ5～9cm，巾2.5～4cm。.....エドヒガン
- P. grayana* MAXIM. ウワミズザクラ
P. buergeriana MIQ. イヌザクラ
- 4 林班民地界に1株を見る。
P. apetala (SIEB. et ZUCC.) FR. et SAV. チョウジザクラ
P. maximowiczii RUPR. ミヤマザクラ
P. sargentii REHD. subsp. *jamasakura* (SIEB.) OHWI ヤマザクラ
P. lannesiana (CARR.) WILS. subsp. *verecunda* (KOIDZ.) OHWI カスミザクラ
P. pendula (MAXIM.) forma *ascendens* (MAKINO) OHWI エドヒガン
イヌザクラを除き林内各所に多い。

CHAENOMELES LINDL. ボケ属

C. japonica (THUNB.) LINDL. クサボケ

本林内車道の路傍に稀，群生する。

MALUS MILL リンゴ属

M. baccata BORKH. var. *mandshurica* (MAXIM.) C. K. SCHNEID. エソノコリンゴ
葉はやや革質でさげない，果実は径約8mm，管理棟付近に2株，1い，2いに各1株。

M. sieboldii (REGEL) REHD. ズミ

(コナシ) 若株，若枝の葉は3～5裂する。果実は径5mmぐらい。

PYRUS LINN. ナシ属

P. pyrifolia (BURM. f.) NAKAI var. *culta* (MAKINO) NAKAI ナシ

捨てた果実からの実生と思われるもの1株。

AMELANCHIER MEDIK. ザイフリボク属

A. asiatica (SIEB. et ZUCC.) ENDL. ザイフリボク

6林班尾根筋に1株を見る。

POURTHIAEA DECNE. カマツカ属

P. villosa (THUNB.) DECNE. var. *laevis* (THUNB.) STAPP カマツカ

(ウシコロシ) 林内各所に普通。

SORBUS LINN. ナナカマド属

S. commixta HEDL. var. *rufo-ferruginea* C. K. SCHN. サビバナナカマド

1林班に1株を見る。

S. alnifolia (SIEB. et ZUCC.) C. KOCH アズキナシ

(ハカリヘメ) 林内中腹以上の尾根筋に多い。

S. japonica (DECNE.) HEDL. ウラジロノキ

陽向尾根筋に散見, 6・7林班界付近ではやや多い。

LEGUMINOSAE マメ科

GLEDITSIA LINN. サイカチ属

G. japonica MIQ. サイカチ

低部沢ぞいに成木10数株が目立つ。周辺路傍に幼樹の更新を見る。

CLADRASTIS RAFIN. フジキ属

C. sikokiana (MAKINO) MAKINO ユクノキ

フジキに似るが葉裏粉白色で冬芽は白紙状の袋を欠き, 網状脈は目立たない, 6ちに1株。

LESPEDEZA MICHX. ハギ属

L. cyrtobotrya MIQ. マルバハギ

花序は葉よりも短かく, 萼歯の先は硬化し針状となる。

L. bicolor TURCZ. forma *acutifolia* MATSUM. ヤマハギ

花序は葉より長く, 最下部の萼裂片が長い, 葉の先端は凹むものが多い。

前種とともに林内のやや乾燥地に散見。

PUERARIA DC. クズ属

P. lobata (WILLD.) OHWI クズ

藤本, 林内沢ぞいの若い造林地に多い。

INDIGOFERA LINN. コマツナギ属

***I. pseudo-tinctoria* MATAUM. コマツナギ**

開放した乾燥地に見かける。

WISTERIA NUTT. フジ属***W. floribunda* (WILLD.) DC. フジ**

藤本，蔓は右まき，林内各所にあつて造林木に巻きついて加害する。

ROBINIA LINN. ハリエンジュ属***R. pseudo-acacia* LINN. ハリエンジュ**

(ニセアカシヤ) 北米原産，定着種，3い，5へに群生。

***R. pseudo-acacia* LINN. forma *bessoniana* (NICHOLS.) VOSS チントウトゲナシ**
(トゲナシニセアカシヤ) 刺を欠く，前種に稀に混生。

RUTACEAE ミカン科**ZANTHOXYLUM LINN. サンショウ属*****Z. piperitum* (LINN.) DC. サンショウ**

葉の基部両側に托葉の変化した針があり，小葉の油点は15以下，林内各所に見られるが太いものは少ない。

***Z. piperitum* DC. forma *inermis* (MAKINO) MAKINO アサクラザンショウ**

前種に似るが針を欠く，両者とも葉は特有の香があり実とともに料理に用う。3に1株を見る。

***Z. schinifolium* SIEB. et ZUCC. イヌザンショウ**

針は幹や枝に不規則につき，小葉の油点はサンショウより小さく20以上，香は青くさい，林内各所。

ORIXA THUNB. コクサギ属***O. japonica* THUNB. コクサギ**

各地に散見するが3林班沢ぞいに群生。

PHELLODENDRON RUPR. キハダ属***P. amurense* RUPR. キハダ**

皮層は鮮黄色を呈しいちぢるしく苦味，果実とともに健胃剤に用う，点在。

SIMAROUBACEAE ニガキ科**PICRASMA BLUME ニガキ属*****P. quassioides* (D. DON) BENN. ニガキ**

茎葉はすこぶる苦く薬用，稀に点在。

EUPHORBIACEAE トウダイグサ科

SAPIUM P. BR. シラキ属

S. japonicum (SIEB. et ZUCC.) PAX et HOFFM. シラキ
枝葉を切ると白い乳液を出す，伊那谷に稀，3に，4ろに散見。

ANACARDIACEAE ウルシ科

RHUS LINN. ウルシ属

R. chinensis MILL. ヌルテ

沢ぞいに散在。

R. trichocarpa MIQ. ヤマウルシ

林内各所に散在，人によってかぶれる。

AQUIFOLIACEAE モチノキ科

ILEX LINN. モチノキ属

I. macropoda MIQ. アオハダ

各地に散見する。

I. pedunculosa MIQ. ソヨゴ

常緑種，やや乾燥地に散在。

CELASTRACEAE ニシキギ科

CELASTRUS LINN. ツルウメモドキ属

C. orbiculatus THUNB. ツルウメモドキ

蔓性の低木，全域に普通に見られる。

EUONYMUS LINN. ニシキギ属

E. alatus (THUNB.) SIEB. ニシキギ

小枝にコルク質の翼が発達する，点在。

E. sieboldianus BLUME マユミ

小枝は緑色で従に白糸あり，稀に点在。

E. melananthus FR. et SAV. サワダツ

2ろに稀。

E. oxyphyllus MIQ. ツリバナ

各所に散在。

STAPHYLEACEAE ミツバウツギ科

STAPHYLEA LINN. ミツバウツギ属

S. bumalda (THUNB.) DC. ミツバウツギ

主に沢ぞいの開放地，群生することが多い。

ACERACEAE カエデ科

ACER LINN. カエデ属

A 葉は分裂しない。

葉の基部は深い心臓形で倒卵状円形，長さ8～12cm，巾8～15cm，波状鈍鋸齒縁。

.....ヒトツバカエデ

葉の基部は円形に近く卵状長楕円形，長さ8～12cm，巾4～6cm，側脈は20対内外，鋭重鋸齒縁。.....チドリノキ

葉の基部は円形，三角状卵形，長さ5～8cm，巾2～5cm，深い不規則な欠刻状重鋸齒縁。.....カラコギカエデ

B 葉はほとんど分裂しないが時に浅く3つに分裂する。

葉の基部は円形，長さ3～6cm，巾3～4cm，樹皮は緑色に黒色条斑がある，鈍い鋸齒縁。.....ウリカエデ

C 葉は浅く3または5裂する。

葉の基部は円形か心臓形，葉・枝の幼時に褐色毛あるが後無毛，葉柄は赤色で葉脈の別れ目に膜がある，不整鋭細鋸齒縁。.....ホソエカエデ

前種に似るが葉の裏に褐毛残る，枝皮は緑色で平滑無毛，重鋸齒縁。.....ウリハダカエデ

D 葉は掌状に分裂し，鋸齒がほとんどない。

葉の基部は心臓形，浅く5～7裂する。.....イタヤカエデ

葉の基部は平に近く先端は尾状に鋭く尖り，深く5～7裂する。.....アサヒカエデ

E 葉は掌状葉で，鋸齒がある。

5裂で葉の基部裏面に赤い毛があり，中央の裂片はコミネカエデより短かく鋭く尖り，欠刻状重鋸齒縁。.....ミネカエデ

5～7裂，葉・葉柄・枝ともに無毛で，鋭細鋸齒縁。.....イロハモミジ

5～7裂，葉は表面無毛，裏面は特に淡褐色の毛を密生，欠刻状鋭鋸齒縁。.....オガラバナ

5～7裂，葉の表面無毛，裏面は短毛がばらつく，重鋸齒縁。.....アサノハカエデ

7～9裂，葉・葉柄・枝ともに無毛で，重鋸齒または欠刻状の重鋸齒縁。.....ヤマモミジ

7～9裂，ヤマモミジに似て区別困難であるが，中央の裂片とその両側の裂片との長さがそろっているもの。.....オオモミジ

7～9裂，葉・葉柄に若い時綿毛があるが後葉脈ぞいに残る，葉は小型で長さ巾ともに3～5cm。.....コハウチワカエデ

9裂以上，前種に似るが葉は薄く，裏面に光沢がある，欠刻状重鋸齒縁。

.....ヒナウチワカエデ

9～11裂，若葉の表裏に白い綿毛を密生するが，後無毛となり裏面脈ぞいに残る，葉は大きく長さ巾ともに7～12cm，重鋸齒縁。.....ハウチワカエデ

F 葉は3出複葉。

葉柄は暗赤色で細く，若枝・小葉ともに白色の短毛がある，粗鋸齒縁。.....ミツデカエデ

葉柄は若い時赤色で後緑色になりミツデカエデより太い，若枝・小葉ともに褐色の長毛密生する，不整波状鋸齒縁。.....メグスリノキ

A. *distylum* SIEB. et ZUCC. ヒトツバカエデ

(マルバカエデ) 稀，林縁部に散在。

A. carpinifolium SIEB. et ZUCC. チドリノキ

1 林班沢ぞいに多いほか全般に点在。

A. aidzuense (FRANCH.) NAKAI カラコギカエテ

3ほに2株を見る。

A. crataegifolium SIEB. et ZUCC. ウリカエテ

林内各地に普通。

A. capillipes MAXIM. ホソエカエテ

稀, 4いに1株。

A. rufinerve SIEB. et ZUCC. ウリハダカエテ

全域に点在。

A. mono MAXIM. イタヤカエテ

林内各地, 本属中最も普通に分布。

A. mono MAXIM. forma *dissectum* REHD. アサヒカエテ

前種に混じる。

A. tschonoskii MAXIM. ミネカエテ

2ろに1株を見る。

A. palmatum THUNB. subsp. *palmatum* イロハモミジ

全域に散見。

A. caudatum subsp. *ukurunduense* (TRAUTV. et MEY.) KITAM. ……オガラバナ

4いに1種。

A. argutum MAXIM. アサノハカエテ

8い・ろに群生。

A. palmatum THUNB. subsp. *matsumurae* KOIDZ. ヤマモミジ

A. palmatum THUNB. subsp. *amoenum* (CARR.) HARA オオモミジ

A. sieboldianum MIQ. コハウチワカエテ

A. tenuifolium (KOIDZ.) KOIDZ. ヒナウチワカエテ

A. japonicum THUNB. ハウチワカエテ

以上5種個体数は少ないが全域に散在。

A. cissifolium (SIEB. et ZUCC.) K. KOCH ミツデカエテ

2い, 4ろにそれぞれ1株。

A. nikoense MAXIM. メグスリノキ

8いに1株を見る。

HIPPOCASTANACEAE トチノキ科

AESCULUS LINN. トチノキ属

A. turbinata BLUME トチノキ

隣接国有林の天然生林に大径木を含めて散見するも本林内に見当らず。

SABIACEAE アワブキ科

MELIOSMA BLUME アワブキ属*M. myriantha* SIEB. et ZUCC. アワブキ

林内山腹に散見。

M. tenuis MAXIM. ミヤマハハソ

ヒノキ林樹蔭下に多く、そのほか散見。

RHAMNACEAE クロウメモドキ科**BERCHEMIA NECK.** クマヤナギ属*B. racemosa* SIEB. et ZUCC. クマヤナギ

林内路傍に散見，丈夫な蔓性。

RHAMNUS LINN. クロウメモドキ属*R. japonica* MAXIM. var. *microphylla* HARA コバノクロウメモドキ

3はそのほかに稀。

R. dahurica PALL. var. *nipponica* MAKINO クロツバラ

路傍に散見。

VITACEAE ブドウ科**VITIS LINN.** ブドウ属*V. coignetiae* PULLIAT ヤマブドウ

本科中葉は最も大型，下面赤褐色のクモ毛を敷く，主に山足の造林地，開放地に多い。

V. ficifolia BUNGE var. *lobata* (BUNGE) NAKI エビツル

葉は明らかに3裂し赤褐色のクモ毛あり，5いに散見。

V. flexuosa THUNB. サンカクツル

花序に巻ひげなく，葉はほぼ3角状卵円形，各地に散在する。

以上3種とも果実を食し，果実酒を造る。

AMPELOPSIS MICHX. ノブドウ属*A. brevipedunculata* (MAXIM.) TRAUTV. var. *heterophylla* (THUNB.) HARA ノブドウ

葉は掌状に分裂し，枝葉に直立する毛がある。

葉の切れこみが著しく深い個体あり，forma *citruloides* (LEBAS) REHD. キレハノブドウか，散見。**TILIACEAE** シナノキ科**TILIA LINN.** シナノキ属*T. japonica* SIMK. シナノキ

林内に散見。

ACTINIDIACEAE マタタビ科

ACTINIDIA LINDL. サルナシ属

A. arguta (SIEB. et ZUCC.) PLANCH. サルナシ
蔓性、枝の髄は褐色階段状を呈する。

A. polygama (SIEB. et ZUCC.) MAXIM. マタタビ
蔓性、髄は白色で充実している、猫が果実を好む。
両種とも沢ぞいの林地に普通。

STACHYURACEAE キブシ科

STACHYURUS SIEB. et ZUCC. キブシ属

S. praecox SIEB. et ZUCC. キブシ
落葉低木であるが著るしい徒長枝がでる。林内山足部に多い。

ELAEAGNACEAE グミ科

ELAEAGNUS LINN. グミ属

E. multiflora THUNB. var. *crispa* (MAXIM.) SERVETTAZ ナツグミ
7ろほか、稀。

ALANGIACEAE ウリノキ科

ALANGIUM LAM. ウリノキ属

A. platanifolium (SIEB. et ZUCC.) HARMS var. *triloba* (MIQ.) KITAMURA ウリノキ
沢ぞいの樹蔭地に多い。

ARALIACEAE ウコギ科

ARALIA LINN. タラノキ属

A. elata (MIQ.) SEEM. タラノキ
茎葉の針が少ないものが混じる、若芽を食す、林内各所に見る。

ACANTHOPANAX MIQ. ウコギ属

A. sciadophylloides FR. et SAV. コシアブラ
(ゴンゼツ) 小葉5個の掌状複葉、多からず。

A. spinosus (LINN. f.) MIQ. ヤマウコギ
ウコギと比べ花序の柄が葉柄より短かい、沢筋の各所。

KALOPANAX MIQ. ハリギリ属

K. septemlobus (THUNB.) KOIDZ. ハリギリ
(センノキ) 林内散見。

CORNACEAE ミズキ科

HELWINGIA WILLD. ハナイカタ属

H. japonica (THUNB.) F. G. DIETR. ハナイカタ

林内樹蔭地，山足部にやや群生。

CORNUS LINN. ミズキ属

C. controversa HEMSL. ミズキ

若枝，葉が紅色を帯びる個体とそうでないものがかなり明らかに区別できる，林内に大小広く分布する。

C. kousa BUERG. ヤマボウシ

尾根筋のやや乾燥地に散見する，成木は花季に目立つ。

CLETHRACEAE リョウブ科

CLETHRA LINN. リョウブ属

C. barbinervis SIEB. et ZUCC. リョウブ

各所に見られるがあまり多くない。

ERICACEAE ツツジ科

TRIPETALEIA SIEB. et ZUCC. ホツツジ属

T. paniculata SIEB. et ZUCC. var. *latifolia* MAXIM. ホツツジ

1ほに群生，ほかは稀。

RHODODENDRON LINN. ツツジ属

R. fauriae FRANCH. ハクサンシャクナゲ

管理棟前庭に植栽，西駒演習林産，常緑。

R. semibarbatum MAXIM. バイカツツジ

葉柄に腺毛あり，上面の葉脈はしわがよったように見える，尾根筋に多い。

R. indicum (L.) SWEET サツキ

植栽，常緑。

R. kaempferi PLANCH. ヤマトツツジ

林内全域に分布。

R. wadanum MAKINO トウゴクミツバツツジ

1，2林班の尾根筋にやや群生するほかは散見，成葉の毛は目立たない。

R. japonicum (A. GRAY) SURINGER レンゲツツジ

葉の下面粉白の var. *glaucophyllum* NAKAI ウラジロレンゲツツジを混え開放した尾根筋に群生す。

LYONIA NUTT. ネジキ属

L. elliptica (SIEB. et ZUCC.) OKUYAMA ネジキ

陽向地に多い。

ENKIANTHUS LOUR. ドウダンツツジ属

E. campanulatus (MIQ.) NICHOLS. サラサドウダン

植栽，西駒演習林産。

VACCINIUM LINN. スノキ属

V. oldhami MIQ. ナツハゼ

乾性尾根筋に稀。

HUGERIA SMALL アクシバ属

H. japonica (MIQ.) NAKAI アクシバ

1い・にに稀。

SYMPLOCACEAE ハイノキ科

SYMPLOCOS JACQ. ハイノキ属

S. coreana (LEV.) OHWI タンナサワフタギ

葉は広倒卵形で鎌状に内曲する著るしい鋸歯あり。

S. chinensis DRUCE var. *leucocarpa* (NAKAI) OHWI forma *pilosa* (NAKAI)

OHWI サワフタギ

(ルリミノウンコロシ) 葉は倒卵形か長倒卵形で枝葉に毛があり，鋸歯は著るしくない。
両種とも林内に広く分布する。

STYRACACEAE エゴノキ科

STYRAX LINN. エギノキ属

S. japonica SIEB. et ZUCC. エゴノキ

点在。

S. obassia SIEB. et ZUCC. ハクウンボク

1 林班に多いほか全域に散在。

PTEROSTYRAX SIEB. et ZUCC. アサガラ属

P. hispida SIEB. et ZUCC. オオバアサガラ

7は，8ろに各1株を見る。

OLEACEAE モクセイ科

LIGUSTRUM LINN. イボタノキ属

L. ovalifolium HASSK. オオバイボタ

葉広披針形または卵形，先端尖り縁に毛がある，2 林班沢ぞいに群生を見る。

L. tschonokii DECAISNE ミヤマイボタ

葉は倒広披針形または長楕円形で両端尖り、葉の両面と小枝に細毛がある。

L. obtusifolium SIEB. et ZUCC. イボタ

葉は長楕円形で先端は凹いか鈍頭。

前種とともに林内散在。

FRAXINUS LINN. トネリコ属

F. lanuginosa KOIDZUMI var. *serrata* NAKAI コバノトネリコ

(アオダモ) 林内各所。

LOGANIACEAE フジウツギ科

BUDDLEJA LINN. フジウツギ属

B. japonica HEMSL. フジウツギ

小枝は著るしい翼状の4稜を有し、前年の花序は枯れて残る、樹体に有毒なアルカロイドを含み人畜に有毒、6い、7はで稀に見る。

VERBENACEAE クマツツラ科

CALLICARPA LINN. ムラサキシキブ属

C. japonica THUNB. ムラサキシキブ

林内各所に多い。

CLERODENDRON LINN. クサグギ属

C. trichotomum THUNB. クサギ

悪臭を放つ、6、7林班の沢ぞいに多い。

SCROPHULARIACEAE ゴマノハグサ科

PAULOWNIA SIEB. et ZUCC. キリ属

P. tomentosa (THUNB.) STEUD. キリ

植栽、成木後枯れたものあり、1林班沢ぞいに1株。

RUBIACEAE アカネ科

PAEDERIA LINN. ヘクソカズラ属

P. scandens (LOUR.) MERRILL var. *mairei* (LEV.) HARA ヘクソカズラ

沢ぞい陽光地にやや多い。

CAPRIFOLIACEAE スイカズラ科

SAMBUCUS LINN. ニワトコ属

S. racemosa subsp. *sieboldiana* (MIQ.) HARA ニワトコ

林内沢すじに散在。

VIBURNUM LINN. ガマズミ属

葉は3裂し基部から3脈をだし柄の上部に1対の密腺がある。……………カンボク

葉はほぼ卵形で先は尖り整鋸齒縁，葉裏，小枝に軟毛あり。……………ヤブデマリ

葉は小さく下面脈上に長毛あり，やや紫色を帯び，花梗は細くたれる。…オトコヨウゾメ

葉は小型長卵形で先は尖り，若枝とともに毛が多い，花梗はたれ下らない。

……………コバノガマズミ

葉は広倒卵形ないし円形で先は短かく急に尖る，低い不整鋸齒縁，下面に腺点あり。

……………ガマズミ

成葉は下面脈液にのみ毛を残し無毛となる，葉脈は明瞭で縁に達す。……ミヤマガマズミ

***V. sargentii* KOEHN** **カンボク**

沢ぞいに普通。

***V. plicatum* THUNB. var. *tomentosum* (THUNB.) MIQ.** **ヤブデマリ**

1～3林班沢ぞいに散在。

***V. phlebotrictim* SIEB. et ZUCC.** **オトコヨウゾメ**

点在。

***V. erosum* THUNB.** **コバノガマズミ**

全域に点在。

***V. dilatatum* THUNB.** **ガマズミ**

林内で普通に見られる。

***V. wrightii* MIQ.** **ミヤマガマズミ**

林内中腹以上に散見。

ABELIA R. BR. ツクバネウツギ属

***A. spathulata* SIEB. et ZUCC.** **ツクバネウツギ**

1ほに多いほかは稀。

WEIGELA THUNB. タニウツギ属

***W. decora* (NAKAI) NAKAI** **ニシキウツギ**

沢ぞいに点在。

LONICERA LINN. スイカズラ属

***L. japonica* THUNB.** **スイカズラ**

蔓性，各所。

***L. morrowii* A. GRAY** **キンギンボク**

(ヒョウタンボク) 3ほ，4林班尾根筋にやや群生する。

***L. gracilipes* MIQ.** **ヤマウゲイスカグラ**

小枝と葉の表面無毛，裏に毛あり。

***L. gracilipes* MIQ. var. *glandulosa* MAXIM.** **ミヤマウゲイスカグラ**

葉の両面および小枝に毛あり。

前種とともに林内各所に見る, とともに液果を食す。

RANUNCULACEAE キンポウゲ科

CLEMATIS LINN. センニンソウ属

C. apiifolia DC. ボタンズル

葉は対生, 3出複葉, 葉柄は長く物に巻つく。

C. apiifolia DC. var. *biternata* MAKINO コボタンズル

葉は2回3出複葉。

兩種林内各地に散見。

MONOCOTYLEDONEAE 単子葉類

GRAMINEAE イネ科

SASA MAKINO et SHIBATA ササ属

S. borealis (HACK.) MAKINO スズタケ

樹蔭下, 開放地ともに群生地が多い。

LILIACEAE ユリ科

SMLAX LINN. シオテ属

S. sieboldii MIQ. ヤマガシユウ

蔓茎, 山足部に散生。

S. trinervula MIQ. サルマメ

樹高30cm以下, やや乾燥地に散見。

表2 構内，手良沢山および西駒3演習林の植生対比 (○自生種，●植栽種)

樹種	演習林名			樹種	演習林名								
	構内	手良	西駒		構内	手良	西駒						
イチョウ科	イ	チ	ウ	クルミ科	オ	ニ	グ	ル	ミ	●	○		
イチイ科	イ	チ	イ		サ	ワ	グ	ル	ミ	○	○	○	
	キ	ヤ	ラ	カバノキ科	ク	マ	シ	デ		○	○		
	カ	ヤ	ヤ		サ	ワ	シ	バ		○	○		
イスガヤ科	イ	ス	ガ		ツ	ノ	ハ	シ	バ	○	○		
マツ科	ウ	ラ	ジ		ウ	ダ	イ	カ	ン	○	○	○	
	モ		ミ		ネ	コ	シ	デ		○	○	○	
	オ	シ	ラ		ダ	ケ	カ	ン	バ	○	○	○	
	オ	シ	ラ		オ	ノ	オ	レ	カ	ン	○	○	○
	ベ	イ	マ		ミ	ズ	メ			●	○	○	
	ツ		ガ		ミ	ヤ	マ	ハ	ン	○	○	○	
	コ	メ	ツ		ミ	ヤ	マ	ヤ	シ	○	○	○	
	マ	ツ	ハ		ヤ	マ	ハ	ン	○	○	○	○	
	ヒ	メ	ラ		コ	バ	ノ	ヤ	マ	○	○	○	
	ト	ウ	ヒ		ヤ	ハ	ズ	ハ	ン	○	○	○	
	ド	イ	ツ		ハ	ン	ノ	キ		○	○	○	
	カ	ラ	マ		ブ	ナ	科	ブ	ナ	○	○	○	
	ヒ	マ	ラ		イ	ス	ブ	ナ		○	○	○	
	ア	カ	マ		ク	ス		ナ		○	○	○	
	ク	ロ	マ		ミ	ズ	ナ	ラ		○	○	○	
	チ	ョ	ウ		コ	シ	ラ	カ		○	○	○	
	ハ	メ	イ		シ	ラ	カ	シ		○	○	○	
	ヒ	メ	コ		ク			リ		○	○	○	
	リ	キ	ダ		ニ	レ	科	ハ		○	○	○	
	ス	ト	ロ		オ	オ	ケ	ハ		○	○	○	
	ヨ	ー	ロ		ケ	ハ	ヤ	キ		○	○	○	
コウヤマキ科	コ	ウ	ヤ		エ	ゾ	エ	ノ		○	○	○	
スギ科	メ	タ	セ		ク	ワ	科	ク		○	○	○	
	ス		ギ		ヤ	マ	グ	ワ		○	○	○	
	コ	ウ	ヨ		コ	ウ	ゾ			○	○	○	
ヒノキ科	ヒ	ノ	キ		ビ	ャ	ク	ダ		○	○	○	
	サ	ワ	ラ		ヤ	ド	リ	ギ		○	○	○	
	ネ	ズ	コ		ヤ	マ	グ	ル		○	○	○	
	コ	ノ	テ		フ	サ	ザ	ク		○	○	○	
	ネ	ズ	ミ		カ	ツ	ラ	科		○	○	○	
	ビ	ャ	ク		ヒ	ロ	ハ	カ		○	○	○	
ヤナギ科	ヤ	マ	ナ		ア	ケ	ビ	科		○	○	○	
	イ	ヌ	コ		ミ	ツ	バ	ア		○	○	○	
	オ	ノ	エ		ゴ	ヨ	ウ	ア		○	○	○	
	ネ	コ	ヤ		メ	ギ	科	メ		○	○	○	
	カ	ワ	ヤ		ツ	ツ	ラ	フ		○	○	○	
	バ	ッ	コ		モ	ク	レ	ン		○	○	○	
					ホ	オ	ノ	キ		○	○	○	

樹種	演習林名	構内	手良	西駒	樹種	演習林名	構内	手良	西駒
	コブシ	○	○			エドヒガン	○	○	
	タムシバ	○	○	○		ソメイヨシノ	●		
	オオヤマレンゲ			○		ヤマザクラ	○	○	
	ユリノキ	●				カスミザクラ	○	○	
	マツブサ	○	○			オオシマザクラ	●		
クスノキ科	ダンコウバイ	○	○	○		ミヤマザクラ	○	○	
	ヤマコウバシ	○	○	○		クサボケ	○	○	
	クロモジ	○	○	○		エゾノコリンゴ	○	○	
	アブラチャン	●	○	○		ズミ	○	○	
	オオバクロモジ	○	○	○		ナシ	○	○	
ユキノシタ科	イワガラミ	○	○	○		ザイフリボク	●	○	
	ツルアジサイ	○	○	○		カマツカ	○	○	
	ノリウツギ	○	○	○		ナンキンナナカマド			○
	タマアジサイ	○	○	○		タカネナナカマド			○
	ヤマアジサイ	○	○	○		ウラジロナナカマド			○
	コアジサイ	○	○	○		ナナカマド	●		○
	バイカウツギ	○	○	○		サビバナナカマド			○
	ウツギ	○	○	○		アズキナシ	○	○	
	スグリ	●	○			ウラジロノキ	○	○	
	コマガタケスグリ			○	マメ科	ネムノキ	●		
マンサク科	マンサク	○	○	○		サイカチ	○	○	
バラ科	ユキヤナギ	●				ユクノキ	○	○	
	コゴメウツギ	○	○	○		ハナズホウ	●		
	シモツケ	○	○	○		マルバハギ	○	○	
	ヤマブキ	○	○	○		ヤマハギ	○	○	
	ニガイチゴ	○	○	○		ミヤギノハギ	●		
	クマイチゴ	○	○	○		クズ	○	○	
	ベニバナイチゴ	○	○	○		コマツナギ	○	○	
	エビガライチゴ	○	○	○		フジ	○	○	
	エゾイチゴ			○		ハリエンジュ	●	●	
	ミヤマウラジロイチゴ			○		トゲナシニセアカシア	●	●	
	クROIチゴ	○	○		ミカン科	サンショウ	○	○	
	ナワシロイチゴ	○	○	○		アサクラザンショウ	○	○	
	ノイバラ	○	○	○		イスザンショウ	○	○	
	テリハノイバラ	○	○	○		コクサギ	○	○	
	ヤマテリハノイバラ	○	○	○		キハダ	○	○	
	スモモ	●				ツルシキミ			○
	ウワミズザクラ	○	○	○	ニガキ科	ニガキ	○	○	
	イスザクラ	○	○	○	トウダイグサ科	シラギ	○	○	
	チョウジザクラ	○	○	○	ツゲ科	ヒメツゲ	●		
	ミネザクラ			○	ウルシ科	ヤマウルシ	○	○	
	マメザクラ			○		スルデ	○	○	

樹種	演習林名	構内	手良	西駒	樹種	演習林名	構内	手良	西駒
ガンコウラン科	ガンコウラン			○		クロカンバ			○
モチノキ科	アオハダ	○	○	○		コバノクロウメドキ	○	○	
	フウリンウメドキ			○		クロツバラ	○	○	
	クロソヨゴ			○	ブドウ科	ヤマブドウ	○	○	○
	ソヨゴ	○	○	○		エビヅル	○	○	
	ツルツゲ			○		サンカクヅル	○	○	
ニンキギ科	ツルウメドキ	○	○	○		ノブドウ	○	○	
	ニシキギ	○	○	○		キレハノブドウ	○	○	
	マサキ	●			シナノキ科	シナノキ	●		○
	ツルマサキ	●			マタタビ科	サルナシ	○	○	○
	マユミ	●	○	○		マタタビ	○	○	
	ヒロハツリバナ			○		ミヤママタタビ			○
	クロツリバナ			○	キブシ科	キブシ			○
	サワダツ			○	グミ科	ツグミ	○	○	
	ツリバナ	●	○	○	ウリノキ科	ウリノキ	○	○	
ミツバウツギ科	ミツバウツギ			○	ウコギ科	ウコギ	○	○	○
カエデ科	チドリノキ			○		コシアブラ	○	○	○
	ヒトツバカエデ	○	○	○		ヤマウコギ	○	○	
	カラコギカエデ	●	○	○		ハハリギ	○	○	
	ウリカエデ			○	ミズキ科	ハナライ	○	○	○
	ウリハダカエデ			○		ミズキ	●	○	
	ホソエカエデ			○		ヤマボウシ	○	○	
	イタヤカエデ	●	○	○		アメリカヤマボウシ	●		
	アサヒカエデ			○	イワウメ科	イワウメ			○
	コハウチワカエデ	●	○	○	リョウブ科	リョウブ	○	○	○
	ハウチワカエデ	●	○	○	ツツジ科	ミヤマホツツジ			○
	オオイタヤメイゲツ	●	○	○		ホツツジ			○
	イロハモミジ			○		コヨウラク			○
	ヤマモミジ	●	○	○		ウラジロヨウラク			○
	ヒナウチワカエデ			○		ハクサンシャクナゲ	●	●	○
	オガラバナ			○		キバナシャクナゲ			○
	ウスゲオガラバナ	○		○		バイカツツジ	○	○	
	アサノハカエデ	●	○	○		ヤマツツジ	○	○	
	ミネカエデ			○		トウゴクミツバツツジ	●	○	○
	コミネカエデ	●	○	○		レンゲツツジ	○	○	
	メグスリノキ			○		ウラジロレンゲツツジ	○	○	
	ミツデカエデ			○		サツキ	●	●	
	オオモミジ			○		キリンマツツジ	●		
トチノキ科	トチノキ	●		○		モチツツジ	●		
アワブキ科	アワブキ			○		ツガザクラ			○
	ミヤマハハソ			○		アオノツガザクラ			○
クロウメドキ科	クマヤナギ	○	○						

樹種	演習林名	構内	手良	西駒	樹種	演習林名	構内	手良	西駒
	ミネズオウ			○	クマツヅラ科	ムラサキシキブ		○	
	コメバツガザクラ			○		クサギ		○	
	ハナヒリノキ			○	ゴマノハグサ科	キリ	●	●	
	ウスユキハナヒリノキ			○	アカネ科	ヘクソカズラ		○	
	ウラシマツツジ			○	スイカズラ科	ニワトコ	●	○	○
	ネジキ	○	○			エゾニワトコ			○
	ナツハゼ	○	○			ミヤマシグレ			○
	サラサドウダン	●	●	○		オオガメノキ	●		○
	シラタマノキ			○		カンボク	●	○	
	コケモモ			○		ヤブデマリ			○
	クロウスゴ			○		オトコヨウゾメ			○
	オオバスのキ			○		コバノガマズミ		○	○
	アクシバ			○		ガマズミ		○	○
ハイノキ科	タンナサワフタギ	○	○			ミヤマガマズミ			○
	サワフタギ	○	○			ツクパネウツギ			○
	エゴノキ	○	○			ニシキウツギ			○
	ハクウンボク	●	○			スイカズラ	○	○	
	オオバアサガラ			○		キンギンボク			○
モクセイ科	ミヤマイボタ	●	○	○		ヤマウグイスカグラ	○	○	
	イボタ	○	○			ミヤマウグイスカグラ			○
	オオバイボタ			○	キンポウゲ科	ボタンヅル			○
	チョウセンレンギョウ	●				コボタンヅル			○
	ムラサキハシドイ	●			ユリ科	ヤマガシユウ	○	○	
	シオジ	○		○		サルマメ	○	○	
	ヤチダモ			○	イホ科	スズタケ			○
	コパノトネリコ	○	○	○		ネマガリダケ			○
フジウツギ科	フジウツギ			○		ミヤコザサ	○		

4. 学名索引

A	
Abelia.....	53
spatulata.....	53
Abies.....	33
homolepis.....	33
Acanthopanax.....	49
spinosus.....	49
sciadophylloides.....	49
Acer.....	46
aidzuense.....	47
argutum.....	47
capillipes.....	47
carpinifolium.....	47
caudatum ssp. ukurunduense.....	47
cissifolium.....	47
crataegifolium.....	47
distylum.....	46
japonicum.....	47
mono.....	47
f. dissectum.....	47
nikoense.....	47
palmatum.....	47
ssp. amoenum.....	47
ssp. Matsumurae.....	47
rufinerve.....	47
sieboldianum.....	47
tenuifolium.....	47
tschonoskii.....	47
ACERACEAE.....	45
Actinidia.....	49
arguta.....	49
polygama.....	49
ACTINIDIACEAE.....	49
Aesculus.....	47
turbinata.....	47
Akebia.....	39
pentaphylla.....	39
quinata.....	39
trifoliata.....	39
ALANGIACEAE.....	49
Alangium.....	49
platanifolium var. triloba.....	49
Alnus.....	36
firma var. hirtella.....	36
hirsuta var. microphylla.....	37
var. sibirica.....	36
Amelanchier.....	43
asiatica.....	43
Ampelopsis.....	48
brevipedunculata var. heterophylla.....	48
f. citrulloides.....	48
ANACARDIACEAE.....	45
AQUIFOLIACEAE.....	45
Aralia.....	49
elata.....	49
ARALIACEAE.....	49
B	
BERBERIDACEAE.....	39
Berberis.....	39
thunbergii.....	39
Berchemia.....	48
racemosa.....	48
Betula.....	36
ermani.....	36
grossa.....	36
maximowiczii.....	36
platyhylla var. japonica.....	36
schmidtii.....	36
BETULACEAE.....	35
Broussonetia.....	38
kazinoki.....	38
Buckleya.....	38
lanceolata.....	38
Buddleja.....	52
japonica.....	52
C	
Callicarpa.....	52

japonica	52	sieboldiana	36
CAPRIFOLIACEAE	52	Cryptomeria	34
Carpinus	35	japonica	34
cordata	36	CUPRESSACEAE	33 • 34
japonica	36		
Castanea	37	D	
crenata	37	Deutzia	40
Cedrus	34	crenata	40
deodara	34		
CELASTRACEAE	45	E	
Celastrus	45	ELAEAGNACEAE	49
orbiculatus	45	Elacagnus	49
Celtis	37	multiflora var. <i>crispa</i>	49
jessoensis	37	Enkianthus	51
CEPHALOTAXACEAE	33	campanulatus	51
Cephalotaxus	33	ERICACEAE	50
harringtonia	33	Euonymus	45
CERCIDIPHYLLACEAE	38	alatus	45
Cercidiphyllum	38	melananthus	45
japonicum	38	oxyphyllum	45
Chaenomeles	42	sieboldianus	45
japonica	42	EUPHORBIACEAE	44
Chamaecyparis	34	Euptelea	38
obtusa	34	polyandra	38
pisifera	34	EUPTELEACEAE	38
Cladrastis	43		
sikokiana	43	F	
Clethra	50	FAGACEAE	37
barbinervis	50	Fagus	37
CLETHRACEAE	50	crenata	37
Clematis	54	japonica	37
apiifolia	54	Fraxinus	52
var. <i>biternata</i>	54	lanuginosa var. <i>serrata</i>	52
Clerodendron	52		
trichotomum	52	G	
Cocculus	39	Gleditsia	43
trilobus	39	japonica	43
CORNACEAE	50	GRAMINEAE	54
Cornus	50		
controversa	50	H	
koussa	50	HAMAMELIDACEAE	40
Corylus	36	Hamamelis	40

japonica	40
Helwingia	50
japonica	50
HIPPOCASTANACEAE	47
Hugeria	51
japonica	51
Hydrangea	40
hirta	40
involucrata	40
paniculata	40
petiolaris	40
serrata	40

I

Ilex	45
macropoda	45
pedunculosa	45
Indigofera	43
pseudo-tinctoria	44

J

JUGLANDACEAE	35
Jugals	35
mandshurica ssp. sieboldiana	35
Juniperus	33・34
rigida	33
chinensis	34

K

Kalopanax	49
septemlobus	49
Kerria	41
japonica	41

L

LAURACEAE	39
LARDIZABALACEAE	39
Larix	34
leptolepis	34
LEGUMINOSAE	43
Lespedeza	43
bicolor f. acutifolia	43

cyrtobotrya	43
Ligustrum	51
obtusifolium	52
ovalifolium	51
tschonoskii	51
LILIACEAE	54
Lindera	39
obtusiloba	39
umbellata	39
ssp. membranacea	39
LOGANIACEAE	52
Lonicera	53
gracilipes	53
var. glandulosa	53
japonica	53
morrowii	53
LORANTHACEAE	38
Lyonia	50
elliptica	50

M

Magnolia	39
kobus	39
obovata	39
salicifolia	39
MAGNOLIACEAE	39
Malus	42
baccata var. mandshurica	42
sieboldii	42
Meliosma	48
myriantha	48
tenuis	48
MENISPERMACEAE	39
MORACEAE	38
Morus	38
alba	38
bombycis	38

O

OLEACEAE	51
Orixa	44
japonica	44

P	
Paederia.....	52
scandens var. mailei.....	52
Parabenzoin.....	40
praecox.....	40
Paulownia.....	52
tomentosa.....	52
Phellodendron.....	44
amurense.....	44
Philadelphus.....	40
satsumi.....	40
Picea.....	33
abies.....	33
Picrasma.....	44
quassioides.....	44
PINACEAE.....33	
Pinus.....	33 • 34
densiflora.....	33
koraiensis.....	34
rigida.....	34
strobilus.....	34
sylvestris.....	34
thunbergii.....	34
Populus.....	35
sieboldii.....	35
Pourthiaea.....	43
villosa var. laevis.....	43
Prunus.....	41
apetala.....	42
buergeriana.....	42
grayana.....	42
lannesiana ssp. verecunda.....	42
maximowiczii.....	42
pendula f. ascendens.....	42
salicina.....	41
Pterocarya.....	35
rhoifolia.....	35
Pterostyrax.....	51
hispida.....	51
Pueraria.....	43
lobata.....	43
Pyrus.....	42
pyrifolia var. culta.....	42
Q	
Quercus.....	37
acutissima.....	37
mongolica var. grosseserrata.....	37
serrata.....	37
R	
RANUNCULACEAE.....54	
RHAMNACEAE.....48	
Rhamnus.....	48
dahurica var. nipponica.....	48
japonica var. microphylla.....	48
Rhododendron.....	50
fauriae.....	50
indicum.....	50
japonicum.....	50
var. glaucophyllum.....	50
kaempferi.....	50
semibarbatum.....	50
wadanum.....	50
Rhus.....	45
chinensis.....	45
trichocarpa.....	45
Ribes.....	40
senanense.....	40
Robinia.....	44
pseudo-acacia.....	44
f. bessoniana.....	44
Rosa.....	41
luciae.....	41
multiflora.....	41
wichuraiana.....	41
ROSACEAE.....41	
RUBIACEAE.....52	
Rubus.....	41
crataegifolius.....	41
mesogaeus.....	41
palmatus var. coptophyllus.....	41
parvifolius.....	41

phoenicolasius	41
RUTACEAE	44

S

SABIACEAE	47
SALICACEAE	35
Salix	35
bakko	35
gilgiana	35
gracilistyla	35
integra	35
sachalinensis	35
Sambucus	52
racemosa ssp. sieboldiana	52
SANTALACEAE	38
Sapium	45
japonicum	45
Sasa	54
borealis	54
SAXIFRAGACEAE	40
Schisandra	39
nigra	39
Schizophragma	40
hydrangeoides	40
SCROPHULARIACEAE	52
SIMAROUBACEAE	44
Smilax	54
trinervula	54
sieboldii	54
Sorbus	43
alnifolia	43
commixta var. rufo-ferruginea	43
japonica	43
Spiraea	41
japonica	41
STACHYURACEAE	49
Stachyurus	49
praecox	49
Staphylea	45
bumalda	45
STAPHYLEACEAE	45
Stephanandra	41

incisa	41
STYRACACEAE	51
Styrax	51
japonica	51
obassia	51
SYMPLOCACEAE	51
Symplocos	51
chinensis ver. leucocarpa f. pilosa	51
coreana	51

T

TAXODIACEAE	34
Thuja	34
orientalis	34
Tilia	48
japonica	48
TILIACEAE	48
Tripetaleia	50
paniculata var. latifolia	50
TROCHODENDRACEAE	38
Trochodendron	38
aralioides	38
Tsuga	33
sieboldi	33

U

ULMACEAE	37
Ulmus	37
davidiana var. japonica	37
laciniata	37

V

Vaccinium	51
oldhami	51
VERBENACEAE	52
Viburnum	53
dilatatum	53
erosum	53
phlebotrictim	53
plicatum var. tomentosum	53
sargentii	53
wrightii	53

Viscum	38	Wisteria	44
album var. coloratum	38	floribunda	44
VITACEAE	48		
Vitis	48	Z	
coignetiae	48	Zanthoxylum	44
ficifolia var. lobata	48	piperitum	44
flexuosa	48	f. inerme	44
		schinifolium	44
W		Zelkova	37
Weigela	53	serrata	37
decora	53		

5. 和名索引 ()内は別名

ア	
(アオダモ).....	52
アオツツラフジ.....	39
アオハダ.....	45
アカマツ.....	33
アクシバ.....	51
アケビ.....	39
アサクラザンショウ.....	44
アサノハカエデ.....	47
アサヒカエデ.....	47
アズキナン.....	43
アブラチャン.....	40
アワブキ.....	48
イ	
イタヤカエデ.....	47
イスガヤ.....	33
イスコリヤナギ.....	35
イスザクラ.....	42
イスサンショウ.....	44
イスブナ.....	37
イボタ.....	52
イロハモミジ.....	47
イワガラミ.....	40
ウ	
(ウシコロシ).....	43
ウダイカンバ.....	36
ウツギ.....	40
ウラジロノキ.....	43
ウラジロモミ.....	33
ウラジロレンゲツツジ.....	50
ウリカエデ.....	47
ウリノキ.....	49
ウリハダカエデ.....	47
ウワミズザクラ.....	42
エ	
エゴノキ.....	51
エゾエノキ.....	37
エゾノコリンゴ.....	42
エドヒガン.....	42
エビガライチゴ.....	41
エビヅル.....	48
オ	
オオバアサガラ.....	51
オオバイボタ.....	51
オオバクロモジ.....	39
オオモミジ.....	47
オガラバナ.....	47
オトコヨウゾメ.....	63
オニグルミ.....	35
オノエヤナギ.....	35
オノオレカンバ.....	36
オヒョウ.....	37
カ	
カスミザクラ.....	42
カツラ.....	38
ガマズミ.....	53
カマツガ.....	43
カラコギカエデ.....	47
カラマツ.....	34
カワヤナギ.....	35
カンボク.....	53
キ	
(キイチゴ).....	41
キハダ.....	44
キブシ.....	49
キリ.....	52
キレハノブドウ.....	48
キンギンボク.....	53
ク	
クサギ.....	52
クサボケ.....	42
クズ.....	43

クスギ	37
クマイチゴ	41
クマシデ	35
クマヤナギ	48
クリ	37
クロイチゴ	41
クロツバラ	48
クロマツ	34
クロモジ	39
クワ	38

ケ

ケヤキ	37
-----	----

コ

コアジサイ	40
コウゾ	38
コクサギ	44
コゴメウツギ	41
コシアブラ	49
コナラ	37
(コナン)	42
コノテガシワ	34
コハウチワカエデ	47
コバノガマズミ	53
コバノクロウメモドキ	48
コバノトネリコ	52
コバノヤマハンノキ	37
コブシ	39
コボタンヅル	54
コマツナギ	44
ゴヨウアケビ	39
(ゴンゼツ)	49

サ

サイカチ	43
(サイハダカンバ)	36
ザイフリボク	43
サツキ	50
サビバナナカマド	43
サラサドウダン	51
サルナシ	49

サルマメ	54
サワグルミ	35
サワシバ	36
サワダツ	45
サワフタギ	51
サワラ	34
サンカクヅル	48
サンショウ	44

シ

シナノキ	48
シモツケ	41
シラカンバ	36
シラキ	45

ス

スイカズラ	53
スギ	34
スグリ	40
スズタケ	53
ストローブマツ	34
ズミ	42
スモモ	41

セ

(センノキ)	49
--------	----

ソ

ソヨゴ	45
-----	----

タ

ダケカンバ	36
(タニガワハンノキ)	37
タマアジサイ	40
(タマイブキ)	34
タムシバ	39
タラノキ	49
ダンコウバイ	39
タンナサワフタギ	51

チ

チドリノキ	47
-------	----

チョウジザクラ	42
チョウセンマツ	34
チントウトゲナシ	44

ツ

ツガ	33
ツクバネウツギ	53
ツクバネ	38
ツノハシバミ	36
ツリバナ	45
ツルアジサイ	40
ツルウメモドキ	45

テ

テリハノイバラ	41
---------	----

ト

ドイツトウヒ	33
トウゴクミツバツツジ	50
(トゲナシニセアカシヤ)	44
トチノキ	47

ナ

ナシ	42
ナツグミ	49
ナツハゼ	51
ナワシロイチゴ	41

ニ

ニガキ	44
ニシキウツギ	53
ニシキギ	45
(ニセアカシア)	44
ニワトコ	52

ヌ

ヌルデ	45
-----	----

ネ

ネコヤナギ	35
ネジキ	50
ネズミサシ	33

ノ

ノイバラ	41
ノブドウ	48
ノリウツギ	40

ハ

バイカウツギ	40
バイカツツジ	50
ハウチワカエデ	47
(ハカリノメ)	43
ハクウンボク	51
ハクサンシャクナゲ	50
(ハタンキョウ)	41
バッコヤナギ	35
ハナイカダ	50
ハリエンジュ	44
ハリギリ	49
ハルニレ	37

ヒ

ヒトツバカエデ	46
ヒノウチワカエデ	47
ヒノキ	34
ヒマラヤスギ	34
ビャクシン	34
(ヒョウタンボク)	53

フ

フサザクラ	38
フジ	44
フジウツギ	52
ブナ	37

ヘ

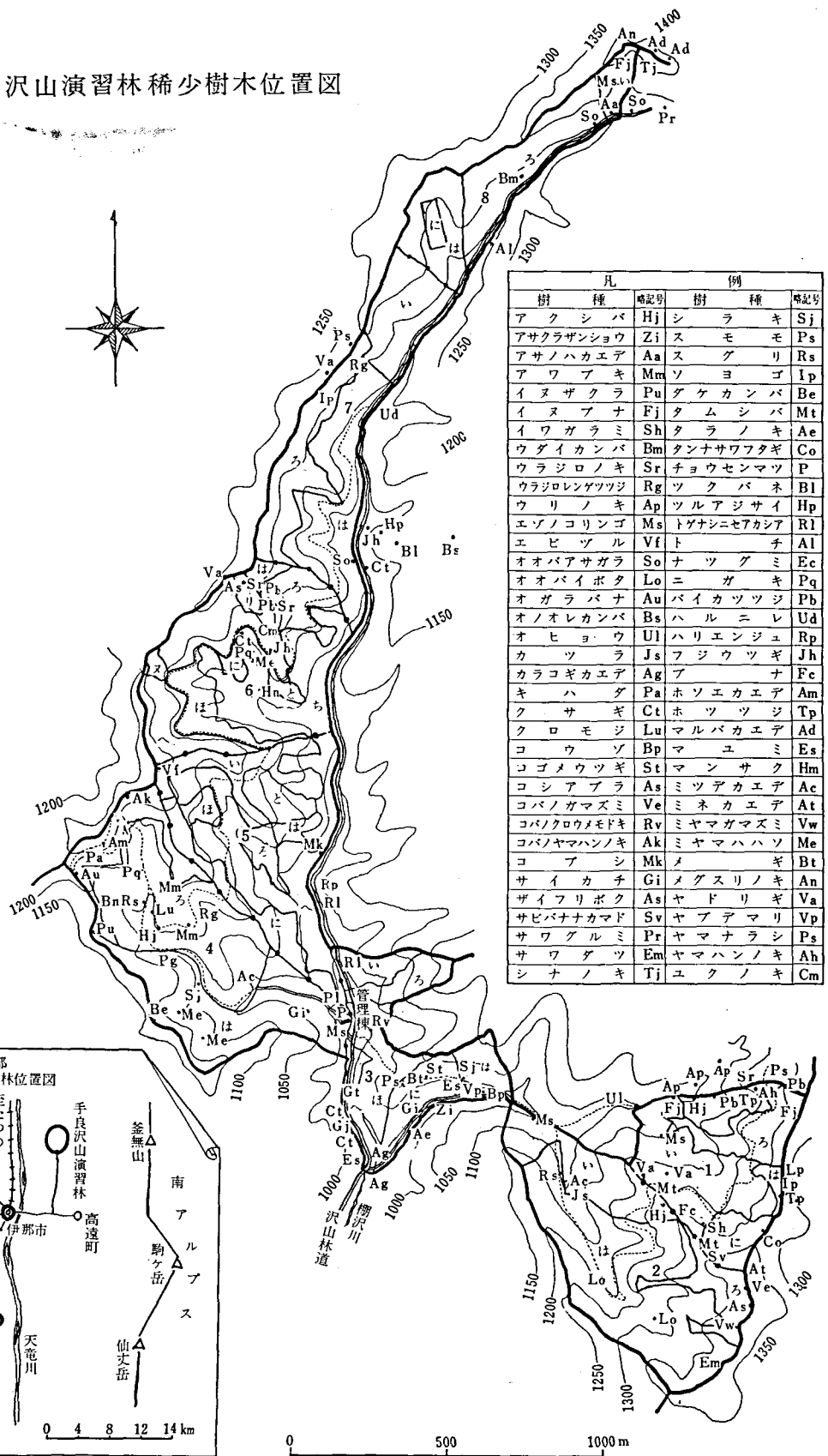
ヘクソカズラ	52
--------	----

ホ

ホオノキ	39
ホソエカエデ	47
ボタンヅル	54
ホツツジ	50

マ		ヤマウグイスカグラ.....	53
マタタビ.....	49	ヤマウコギ.....	49
マツブサ.....	39	ヤマウルシ.....	45
マユミ.....	45	ヤマガシュウ.....	54
(マルバカエデ).....	46	ヤマグルマ.....	38
マルバハギ.....	43	ヤマグワ.....	38
マンサク.....	40	ヤマザクラ.....	42
ミ		ヤマツツジ.....	50
ミズキ.....	50	ヤマテリハノイバラ.....	41
ミズナラ.....	37	ヤマナラシ.....	35
ミズメ.....	36	ヤマハギ.....	43
ミツデカエデ.....	47	ヤマハンノキ.....	36
ミツバアケビ.....	39	ヤマブキ.....	41
ミツバウツギ.....	45	ヤマブドウ.....	48
ミヤマイボタ.....	51	ヤマボウシ.....	50
ミヤマウグイスカグラ.....	53	ヤマモミジ.....	47
ミヤマガマズミ.....	53	ユ	
ミヤマザクラ.....	42	ユクノキ.....	43
ミヤマハハソ.....	48	ヨ	
ミヤマヤシャブシ.....	36	(ヨグソミネバリ).....	36
ミネカエデ.....	47	ヨーロッパアカマツ.....	34
ム		リ	
ムラサキシキブ.....	52	リキダマツ.....	34
メ		リョウブ.....	50
メギ.....	39	ル	
メグスリノキ.....	47	(ルリミノウシコロシ).....	51
モ		レ	
モミジイチゴ.....	41	レンゲツツジ.....	50
ヤ			
ヤドリギ.....	38		
ヤブデマリ.....	53		
ヤマアジサイ.....	40		

手良沢山演習林稀少樹木位置図



凡		例	
樹種	略号	樹種	略号
ア ク シ バ	Hj	シ ラ キ	Sj
ア サ ク ラ ザ ン シ ョ ウ	Zi	ス モ モ	Ps
ア サ ノ ハ カ エ デ	Aa	ス グ リ	Rs
ア ワ ブ キ	Mm	ソ ヨ ゴ	Ip
イ ヌ サ ク ラ	Pu	タ ケ カ ン バ	Be
イ ヌ ブ ナ	Fj	タ ム シ バ	Mt
イ ワ ガ ラ ミ	Sh	タ ラ ノ キ	Ae
ウ ガ イ カ ン バ	Bm	タン ナ サ ワ フ タ ギ	Co
ウ ラ ジ ロ ノ キ	Sr	チ ョ ウ セ ン マ ツ	P
ウ ラ ジ ロ ン ゲ ツ ツ ツ	Rg	ツ ク バ ネ	Bl
ウ リ ノ キ	Ap	ツ ル ア ジ サ イ	Hp
エ ノ コ リ ン ゴ	Ms	ト ゲ ナ シ ニ セ ア カ シ ア	Rl
エ ビ ツ ル	Vf	ト	Al
オ オ バ ア サ ガ ラ	So	ナ ツ グ ミ	Ec
オ オ バ イ ホ タ	Lo	ニ ガ キ	Pq
オ ガ ラ バ ナ	Au	バ イ カ ツ ツ シ	Pb
オ ノ オ レ カ ン バ	Bs	ハ ル ニ レ	Ud
オ ヒ ョ ウ	Ul	ハ リ エ ン ジ ユ	Rp
カ ッ ラ	Js	フ ジ ウ ツ ギ	Jh
カ ラ コ ギ カ エ デ	Ag	ア ブ ナ	Fc
キ ハ ダ	Pa	ホ ソ エ カ エ デ	Am
ク サ	Ct	ホ ツ ツ シ	Tp
ク ロ モ ジ	Lu	マル バ カ エ デ	Ad
コ ウ ソ	Bp	マ ユ ミ	Es
コ ゴ メ ウ ツ ギ	St	マ ン サ ク	Hm
コ シ ア ブ ラ	As	ミ ツ デ カ エ デ	Ac
コ バ ノ ガ マ ズ ミ	Ve	ミ ネ カ エ デ	At
コ バ ノ ク ロ ウ メ モ ド キ	Rv	ミ ヤ マ ガ マ ズ ミ	Vw
コ バ ノ ヤ マ ハ ン ノ キ	Ak	ミ ヤ マ ハ ハ ソ	Me
コ ブ シ	Mk	メ	Bt
サ イ カ チ	Gi	メ グ ス リ ノ キ	An
サ イ フ リ ボ ク	As	ヤ ド リ ノ キ	Va
サ ビ バ ナ ナ カ マ ド	Sv	ヤ フ デ マ リ	Vp
サ ワ グ ル ミ	Pr	ヤ マ ナ ラ シ	Ps
サ ワ タ ツ	Em	ヤ マ ハ ン ノ キ	Ah
シ ナ ノ キ	Tj	ユ ク ノ キ	Cm

